

『たっち』は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

たっちの発行は年3回です。次号の発行は平成29年6月10日です。

たっち

立川市教育だより

●今号の主な内容
2面… けやき台小学校と若葉小学校の統合
「特別支援教室キラリ」が8校増えて16校になります
3面… 教育委員の再任について平成28年度教育委員会表彰
4面… 立川教育フォーラム開催
学校支援ボランティア募集
編集・発行／立川市教育委員会
〒190-8666 立川市泉町1156-9
☎042(523)2111(市役所代表)
立川市ホームページ
<http://www.city.tachikawa.lg.jp/>



第六小学校 地域の保育園児・幼稚園児への児童による読み聞かせ

市内各校の取り組み



立川第七中学校 地域の畑に出向いて農業体験



第八小学校 「大好き立川」児童自らが発案した地域の清掃活動



小中学校の新しい学び 「立川市民科」って何?!

まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ児童・生徒
まちと主体的に関わり、まちに貢献しようとする児童・生徒の育成を目指します



第九小学校 地域の方による戦争体験の講話



第六小学校 市内書店の店員さんによるブックトーク



立川第三中学校 地域防災訓練の救命講習

「立川市民科」とは
立川市は大型商業施設をはじめ、多くの事業者が集積する業務商業都市として発展してきています。一方、都市化の進展に伴い、年間約1万人もの市民が転出入する、人の動きが大きな都市となっています。そこで懸念されるのは人と人とのつながりなど、地域コミュニティの希薄化です。このような中、立川市では、子どもたちが未来の立川市を担う「市民」として、地域について学び、関わり、貢献することの大切さについて学ぶことが重要であると考え、「立川市民科」を市内小中学校全校で取り組むこととしました。
「立川市民科」は、立川市の教育目標にも掲げている「社会のために役立つ」とするひとつ、「歴史や伝統文化を継承し発展させるひとつづくり」の具現化を図るため、教育課程に位置付けて実施しています。
中学校区ごとの地域特性を生かして行われる義務教育9年間における「立川市民科」の多様な学習を通して、児童・生徒は、郷土「立川」の優れた文化や伝統、産業やまちづくり等に対する理解を深めます。また、体験学習の中で地域の行事や活動等に関わることで、郷土を愛する心情や態度を養い、未来をひらくまちづくりや新しい文化の創造の担い手となる「立川市民」の育成に取り組んでいます。

問指導課・内線2499